

児童室だより No. 62(2008. 1発行)

読んでみませんか 児童室がえらんだものがたり・ちしきの本

本の情報	内容
<p>「辞典・資料がよくわかる事典 読んでおもしろい」</p> <p>深谷圭助監修 PHP研究所 2007.10 【小中～】</p>	<p>あたり前のように使っている言葉も改めて調べてみると、知らなかった事が一杯。いろいろな言葉や事柄を調べるのに便利なのが、辞典や百科辞典。この本では、そんな辞典・資料を楽しむコツが、図やイラストを使って、分かりやすく説明されている。他にも、百科辞典や地図帳・図鑑などの解説がのっている。</p> <p>(J015-シテ-9269628)</p>
<p>「鬼の市」</p> <p>鳥野美知子作 たごもりのりこ絵 岩崎書店 2007.11 【小中～】</p>	<p>節分の夜、健太の家には鬼さんがやってくる。夜、健太と姪のしおりは鬼さんの部屋をのぞいてしまった。そのため、しおりはひきつけをおこし、健太は鬼送りをすることになった。鬼さんが怖い上に、本当に鬼さんがいるのか半信半疑の健太。鬼送りの間は、決してしゃべってはならないと言われたが、「しおりを助ける」と叫んでしまう。すると目の前に赤鬼が現れ…。</p> <p>(J913-トリ-9274430)</p>
<p>「食べもの記」</p> <p>森枝卓土著 福音館書店 2001.3 【小中～】</p>	<p>「食べるということ」を考えてみたいと思った著者が、世界各地で実際に食べたものを、写真にまとめた本。食材別に世界の料理が紹介されており、屋台から、市場、レストラン、家庭の料理まで様々な食べものが写されている。日本ではなじみのない食材や食べ方も多く紹介されていて、見て楽しめる本。</p> <p>(J383-モリ-9247415)</p>
<p>「ぼく、カギをのんじやった！ もう、ジョーイったら！1」</p> <p>ジャック・ギヤントス作 徳間書店 2007.8 【小中～】</p>	<p>ジョーイは小学4年生。みんなはジョーイのことを「カゲキ」って言う。父さんは幼稚園のころ家を出て行った。母さんは父さんを追いかけた。それからジョーイはおばあちゃんと2人暮らし。おばあちゃんもカゲキ。3年生の時、母さんが帰ってきて、きちんとした生活がはじまった。でも、ジョーイはあいかわらずカゲキのまま。とうとうクラスの女の子にケガをさせてしまい…。</p> <p>(J933-カン-9244155)</p>
<p>「父が愛したゾウのはな子」</p> <p>山川宏治著 中根静男写真 現代書林 2006.9 【小中～】</p>	<p>戦後、子どもたちの願いをうけ、タイから贈られた2歳半のゾウ「ガチャ」。日本では「はな子」と名付けられた。しかし、2度も死亡事故をおこし、鎖につながれてしまう。そんなはな子の飼育員になったのが、著者の父だ。それから30年、何よりもはな子を優先し、いつもそばにいた父。そんな父に反発しつつも、はな子の飼育員となった著者。親子2代ではな子の飼育員となった著者から見たはな子の姿。</p> <p>(J489-ヤマ-9247550)</p>
<p>「耳の聞こえない子がわたります」</p> <p>マーリー・マトリン作 矢島眞澄絵 フレーベル館 2007.8 【小中～】</p>	<p>ほとんど耳の聞こえないミーガンは近所に同じ年の女の子が越してくるというので、楽しみにしている。親友になるつもりなのだ。越してきたのは内気なシンディ。シンディも手話を覚え、2人は親友になった。でも、考え方の違いから、2人の間はギクシャクしてしまう。そして、ギクシャクしたままサマーキャンプに突入！2人の友情はどうなるのか？聾者である著者自身の体験を交えて描いた本。</p> <p>(J933-マト-9246409)</p>

<p>「コロコロどんぐりみゆーじあむ」</p> <p>いわさゆうこ著 アリス館 2007.11 【小低～】</p>	<p>どんぐり山に秋がやってきた。三つ子のどんぐりが何やら遊びの相談をしている。三つ子のどんぐりが遊びながら、日本で出会える27種類のどんぐりを紹介。かわいいイラストとほぼ実物大の写真が使われており、どんぐりの形と成長、葉っぱの形まで、今まで知らなかったどんぐりの世界を見ることができる。</p> <p>(J657-イワ-9282906)</p>
<p>「きつねのフォスとうさぎのハース」</p> <p>シルヴィア・ヴァンデン・ヘーデ作 テー・チョンキン絵 岩波書店 2007.9 【小低～】</p>	<p>くいしんぼうのフォスとしっかり者のハースは森でいっしょにくらしている。ある日、となりに住んでいるフクロウをたずねると、フクロウはたまごをあたためていた。フクロウのいえのドアのまえにたまごがあったのだ。フクロウはたまごにむちゅう。そして、ある日たまごにたいへんなことが…。かわいらしい挿絵がふんだんに使われており、挿絵をたどるだけでも楽しめる本。</p> <p>(J949-ヘテ-9263197)</p>